

「北九州国際映画祭」

企画運営業務

仕 様 書

令和 7 年 4 月

北九州国際映画祭実行委員会

1 目的

本業務は、北九州国際映画祭実行委員会（以下、「実行委員会」という。）及び北九州市が令和7年度に開催する「北九州国際映画祭」（以下、「映画祭」という。）に係る、関係者との契約事務、効果的なプログラムの企画、及び広報・PRなどを実施することを目的とする。

なお、映画祭は、北九州市の市民・企業・団体等と連携して映画文化の振興を通じた地域活性化を図り、「映画の街・北九州」を国内外に発信するとともに、映画人材、若者の育成に資することを目的として開催するもの。

2 委託業務名

「北九州国際映画祭」企画運営業務

3 委託契約期間

契約締結日から映画祭会期後1カ月程度を予定

4 映画祭概要

（1）日程

令和8年2月27日（金）～令和8年3月1日（日）。

（2）会場

映画祭の目的を最大限達成でき、円滑に運営できる会場について提案すること。特に来場者が容易に移動できる会場を選出すること。

※ 参考：令和8年2月27日（金）～令和8年3月1日（日）J：COM北九州芸術劇場中劇場・小劇場、リバーウォーク北九州ミスティックコート・エナジーコート、JAM 広場、船場広場については実行委員会において仮予約済みである。ただし、必ずしも会場を指定するものではない。

（3）実施体制

映画祭を効果的・効率的に実施できる体制について提案すること。

（4）実施内容

以下、多くの来場者が参加しやすい時間・場所、映画祭の目的を最大限達成できる内容、招待ゲストなどの詳細について提案すること。

併せて、市・民間主催のイベント、並びに市民団体等の取組みなどと連携したPRなどの取り組みについても提案すること。

ア ウェルカムセレモニー

映画祭への招待ゲストを多くの市民等が歓迎するセレモニーを開催する。開催日は令和8年2月28日（土）とすること。

また、会場はリバーウォーク北九州エナジーコートのように、屋外かつ雨天時でも実施できる場所とすること。

イ オープニングセレモニー及びオープニング作品の上映

（ア）オープニングセレモニー

ウェルカムセレモニー後に開催。招待ゲストが登壇したのち、子どもたちによるゲストへの花束贈呈、ゲストの紹介を行い、映画祭や上映作品等に対する思いなどを語っていただく。

また、上映作品、会期中のプログラムの紹介等を行う。

（イ）オープニング作品の上映

オープニングセレモニー後に開催し、同作品に関する招待ゲストが登壇、同作品に対する思いなどを語っていただく。

ウ K I F F（※北九州国際映画祭の略称）プレミア作品上映会

プログラマーを選定のうえ、同プログラマーが選定する国内外のプレミア作品等を上映し、同作品に関する招待ゲストによるトークショーを実施すること。

エ まちなか映画館

新たな映画ファン獲得のために、会期中 3 日間まちなかで映画関連イベントを開催すること。核となるイベントについては雨天時でも実施できるよう代替策を用意すること。

（ア）まちなかロケデモンストレーション

ロケの街である北九州の強みを活かし、まちなかでロケのデモンストレーションを実施し、市民がロケを見ることができるイベントを実施すること。

（イ）食のイベント

来場者が北九州市の「食」の魅力を体感できる取組みを企画、実施すること。

（ウ）まちなかでの映画上映や映画に関するトークイベント・講演会、その他企画との関連イベントなど

気軽に映画鑑賞ができるまちなかで映画上映、映画に触れるきっかけをつくるトークイベント、人材育成事業の発表・表彰式など、その他企画と連動したイベント等を実施すること。

オ 国際色を意識したプログラムの実施

国際色を意識した映画の上映、「エ まちなか映画館」等での文化体験・食のイベントなどの企画を実施すること。ただし、方向性については市と十分協議すること。

カ エキストラ交流会

北九州フィルム・コミッション登録エキストラ、市民等と登壇ゲストの交流会を実施すること。

開催日：2月27日（金）

キ 上映作品・ゲスト

北九州国際映画祭のコンセプトから導き出された「新たな才能の発掘（若手監督等）」、「北九州にゆかりのある映画・映画人」、「日本で観ることのできない海外作品」などの要素を盛り込んだ内容とすること。
※なお、北九州にゆかりのない映画・映画人の招聘を妨げるものではない。

ク おもてなし

（ア）ウェルカムレセプション

北九州市の魅力を最大限発揮できる会場において、招待ゲストに歓迎の意を表し、寿司をはじめとした本市の「食」の魅力を体感していただき、招待ゲスト同士の交流に資するレセプションを2月27日に実施すること。

なお、会場は北九州らしさを感じることができる場所とし、あわせて格式も保つこと。

（イ）招待ゲストおもてなし

海外の招待ゲストなどに対し必要に応じて、北九州市の文化体験機会等の提供やロケ地紹介などを実施する。

ケ その他、映画祭会期中のプログラム

映画祭の目的を最大限達成し、来場者に映画の魅力を様々な角度から体感いただけるプログラムを企画し、実施する。

5 業務内容

本事業実施に必要な関係者等との契約・企画・製作・設営・運営・広報・撤去・料金の支払いなどに係る以下の業務を委託する。

(1) 企画運営全体に関すること

ア 映画祭全体の実施スケジュール及び運営マニュアルの作成

事業全体の詳細なスケジュールを作成し、プログラムごとに運営マニュアルを作成すること。

イ 受託事業全体の進捗管理

受託事業全体の進捗を管理すること。

ウ 業務を円滑に遂行するための人員体制構築

(ア) 統括管理者及び各業務責任者の配置

事業全体の統括責任者及び各業務の責任者を配置すること。

また、各会場に事業全体を理解している統括責任者を配置すること。

(イ) 連絡網の作成

連絡体制を明確にし、連絡網を作成すること。

エ 会場の確保

各プログラムを実施する会場を確保すること。

オ 従事スタッフ、関係者用のＩＤカードなどの作成・管理

一般来場者と区別するため、ＩＤカードなどを作成・管理すること。

カ 各プログラムにおける来場者の募集等

(ア) 入場チケットの製作・販売

通し券など魅力的かつ来場者が参加しやすいチケットの金額・種別・販売方法等について検討すること。あわせて、チケットの製作、販売、売上管理等を行うこと。

また、チケットの売上目標額は 2,000 千円とし、契約後 2 ヶ月以内に販売計画を提出すること。

※獲得目標額に達しなかった場合は、目標額 2,000 千円と獲得額の差分にあたる金額を契約金額より減額し、変更契約を行う。

※獲得目標額を上回った場合は、目標額 2,000 千円と獲得額の差分にあたる金額を増額し、変更契約を行う。

(イ) 各プログラムにおける来場者の募集、抽選、参加案内に関する業務
募集要項の作成や参加申込の受付等を行い、抽選結果の通知、必要に応じ、参加者名簿等の作成を行うこと。

(ウ) 参加者への各種配付物（パンフレットやチラシなど）の作成及び配付
参加者への配付物を作成し、配付すること。

(エ) 各プログラム実施当日の参加者受付

各プログラム実施当日において、参加者の受け付け、座席への案内等を行うこと。

(オ) 参加者等からの問い合わせに関する業務

コールセンターの設置や問い合わせメールアドレス、Q & Aを作成するなど、映画祭全体の問い合わせに対応すること。

キ 招待ゲストなどへの対応

(ア) 招待ゲストなどの航空券・宿泊等の手配

招待ゲストなどの航空券及び宿泊等の手配をすること。

(イ) 招待ゲストのアテンド

空港等から宿泊先まで、宿泊先から会場までなど、映画祭への出演等に関するアテンドを行うこと。

(ウ) 通訳対応

海外の招待ゲストなどと円滑なコミュニケーションが図れるよう、通訳が必要なプログラムには、映画に関する知識を有した通訳者を必要な人数配置すること。

(エ) 字幕対応

各プログラムにおいて、海外作品には日本語字幕および英語字幕を施すこと。※海外作品が英語の場合は、日本語字幕のみとする。また、国内作品には英語字幕を施すこと。

ク 防寒対策

屋外実施のプログラムにおいての防寒対策は今回の開催において特に重要な準備の一つである。来場者が寒さをしのげるような対策をとること。

(2) 上映トラブル回避策の企画に関すること

ア 事前確認

作品上映に関して、トラブルの発生を防ぐため、リハーサルの実施など作品を事前確認する方法を検討し、上映前に上映時と可能な限り同じ環境下で事前確認を実施すること。

イ 上映トラブル対策

(ア) トラブル発生時の対応マニュアルの作成

万が一、トラブルが発生した際に、チケット払い戻し、会場での案内・説明、その他対応が迅速に行えるよう、トラブル対応マニュアルを作成すること。

(イ) トラブル対応人員の配置

各会場の統括責任者等が迅速なトラブル対応がとれるよう、人員配置を行うこと。

(ウ) 払い戻し対応

会場でチケットの払い戻しができるように、各会場に現金を用意しておくこと。

(3) 実施体制関係者及び招待ゲストなどとの契約等に関すること

上記4(3)の実施体制に係る関係者及び招待ゲストなどと出演等について交渉、契約を締結し、出演料等を支払うこと。

上記関係者等への映画祭やプログラム、進行等の説明及び、実行委員会及び北九州市による公表内容についての許諾確認等、出演等に当たっての連絡調整等を行うこと。

(4) プログラム実施当日の運営に関すること

ア プログラムの進行管理

円滑な進行管理に努めること。

イ 賓客等対応、誘導、警備、案内等

賓客や来場者の対応に当たり、警備計画を作成のうえ、事故のないよう誘導・警備を行うほか、案内看板等の設置を行うこと。

(5) ボランティア・スタッフに関すること

ア ボランティア・スタッフに関する計画の作成

イ ボランティア・スタッフの募集及び運営管理

ウ ボランティアへの業務内容説明

エ ボランティア・スタッフの実施体制及び配置計画の作成

(6) 広報及びPRに関すること

ア 広報・PR計画の作成

この映画祭では、事前広報に重点を置き、より多くの来場客を呼ぶ込むことを目指しているため、綿密なPR計画を作成し、効果的な広報の実施を予定している。そのため、PR計画について素案を作成すること。

イ 事前広報企画

(ア) 俳優等を活用した広報

会期中だけでなく、開催前からPR活動を行う俳優を活用した広報を行うこと。広報時期に応じた適切な広報内容を実施すること。

(イ) 他イベントを活用した広報

他のイベントと連携、他のイベントを活用した広報を実施すること。

(ウ) その他効果的な広報

その他、効果的な広報を映画祭開催前に実施すること。

ウ 各種SNSやメディアなどを活用した広報の実施

SNS（公式X、Instagramなど）の運用やその他メディアを活用した効果的な広報を実施すること。

エ 市内映画館と連携した広報

オ 街中装飾の実施

カ チラシやガイドブック、ポスターの作成（英語版含む）及び掲示・配架・配布

キ HP の管理・運営・更新

（６）広告協賛、企業版ふるさと納税に関すること

ア 広告協賛メニューの作成

魅力的な広告協賛メニューを作成すること。

イ 広告協賛企業等へのセールス計画の作成

獲得目標額は計 9,000 千円以上とする。

※獲得目標額に達しなかった場合は、目標額 9,000 千円と獲得額の差分にあたる金額を契約金額より減額し、変更契約を行う。

※獲得目標額を上回った場合は、目標額 9,000 千円と獲得額の差分にあたる金額を契約金額より増額し、変更契約を行う。

ウ 広告協賛企業等へのセールスの実施及び管理

広告協賛金については、各企業等から実行委員会事務局あてに直接入金されるようにすること。

企業版ふるさと納税は、各企業等から北九州市あてに直接入金されるようにすること。

※ 広告協賛については入金後、営業手数料として 10%お支払いする。

（９）パブリシティ効果の測定に関すること

パブリシティ効果の計算方法を示し、測定すること。

（10）アンケートの実施および効果測定

期間中に来場者を対象としたアンケートを実施し、結果分析すること。このアンケートは、サンプル数 300 件以上とすること。

また、来場者以外を対象としたアンケートも期間中に実施し、結果分析すること。同様にサンプル数 300 件以上とすること。

（11）その他

ア 各種会議の資料作成・準備・運営に関する補助

北九州国際映画祭実行委員会事務局に関する業務全般の補助を行うこと。

また、その他実行委員会が必要と認める会議や説明会の資料作成、運営等を行うこと。

イ 記録映像・写真撮影

記録用として、各プログラムの映像や写真を撮影すること。

6 著作権

上映作品、印刷物、招待ゲストの映像や写真等、受注者は、受注者又は第三者が従来から著作権を有する著作物を除き、成果品の著作物に関する全ての著作権を成果品の納品と同時に発注者に譲渡するものとする。

7 提出物

実施完了報告書	書面 2 部及び電子データ
記録映像・写真	収録 DVD 2 枚（ただし、DVD に収録できない場合には他方法により提出することも認める）

8 提出場所

北九州国際映画祭実行委員会事務局
（北九州市都市ブランド創造局 M I C E ・メディア芸術課内）

9 費用の積算にあたっての留意点

映画祭は北九州市との共催であるため、会場使用料について北九州市が使用する場合に減免可能となるものについては、減免適用額で積算すること。

10 その他

業務遂行に当たっては、随時、実行委員会と協議しながら進めること。

本仕様書に記載されていない事項であって、本委託業務遂行上必要である業務については、状況に応じ別途、実行委員会と協議する。

なお、業務遂行にあたり問題が生じた際は、その都度実行委員会に報告し、適切な措置を講じると共に、指示を受けること。

(参考)

会期中スケジュール

2/27(金)※前夜祭	2/28(土)	3/1(日)
エキストラとゲストの交流会 市民等と映画祭ゲストが直接交流できる特別な機会を創出	まちなかでのイベント(まちなか映画館) 新たな映画ファン獲得のため、まちなかでの映画イベント開催 会場候補 船場広場、JAM広場等 市内の様々な場所で実施するまちなかロケ体験含む	
ゲスト歓迎レセプション 北九州らしさを感じれる場所、料理等でゲストを歓迎	カーペットイベント 雨天でも開催可能なリバーウォーク1階で開催。 開催日を休日にする事で集客の強化を図る	人材育成ワークショップ 発表会 年間通して実施したワークショップの最終的な披露の場として映画祭で発表
映画上映 上映作品・ゲストはコンセプトから導き出した「新たな才能(若手監督等)の発掘」「北九州にゆかりのある映画・映画人」「日本で観ることのできない海外作品」の要素を優先して選出 会場候補 芸術劇場中劇場、小劇場、小倉昭和館ほか市内映画館等		

※各プログラムの詳細(会場や企画内容等)は、今後事業者の提案をもとに決定

令和7年度北九州国際映画祭スケジュール

